

議 事 日 程 （ 第 2 日 ）

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 議案第23号 北方町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
(町長提出)
- 第3 議案第24号 北方町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
(町長提出)
- 第4 議案第25号 北方町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について (町長提出)
- 第5 議案第26号 北方町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
(町長提出)
- 第6 議案第27号 北方町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
(町長提出)
- 第7 議案第28号 北方町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定について
(町長提出)
- 第8 議案第29号 財産の処分について (町長提出)
- 第9 議案第30号 財産の取得について (町長提出)
- 第10 議案第31号 工事請負契約の締結について (町長提出)
- 第11 議案第32号 工事請負契約の締結について (町長提出)
- 第12 議案第33号 令和7年度北方町一般会計補正予算（第1号）を定めるについて
(町長提出)
- 第13 議案第34号 令和7年度北方町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を定めるについて
(町長提出)
- 第14 議案第35号 令和7年度北方町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を定めるについて
(町長提出)

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第14まで

出席議員 (9名)

1 番	古 野 裕美子	2 番	朝 日 智 哉
3 番	河 村 正 通	4 番	石 井 伸 弘
6 番	杉 本 真由美	7 番	安 藤 哲 雄
8 番	鈴 木 浩 之	9 番	安 藤 浩 孝
10 番	井 野 勝 已		

欠席議員 (なし)

欠 員 (5 番)

説明のため出席した者の職氏名

町 長	戸 部 哲 哉	教 育 長	名 取 康 夫
教 育 次 長	山 路 康 代	総務危機管理課長	山 田 潤
政策財政課長	浅 野 浩 一	税 務 課 長	木野村 英 俊
住民保険課長	郷 展 子	福祉子ども課長	衣 斐 武 宜
健康推進課長	横 田 紀 彦	都市環境課長	宮 崎 資 啓
上下水道課長	木野村 和 明	教育総務課長	北 中 龍 一
会 計 室 長	高 崎 健 一		

職務のため出席した事務局職員の氏名

議会事務局長	濱 口 晴 美	議 会 書 記	平 工 峻 也
議 会 書 記	石 崎 啓 明		

○議長（井野勝巳君） 改めまして、おはようございます。

本日も全員出席をいただきまして、御苦労さまでございます。

ただいまから、令和7年第2回北方町議会定例会第2日の会議を開きます。

本日の日程はお手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（井野勝巳君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、議長において、8番 鈴木浩之君及び9番 安藤浩孝君を指名いたします。

日程第2 議案第23号

○議長（井野勝巳君） 日程第2、議案第23号 北方町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第23号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第23号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第3 議案第24号

○議長（井野勝巳君） 日程第3、議案第24号 北方町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第24号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第24号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第４ 議案第25号

○議長（井野勝巳君） 日程第４、議案第25号 北方町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第25号については、厚生都市常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第25号は厚生都市常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第５ 議案第26号

○議長（井野勝巳君） 日程第５、議案第26号 北方町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「ありません」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第26号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第26号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第６ 議案第27号

○議長（井野勝巳君） 日程第６、議案第27号 北方町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第27号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第27号は総務教育常任委員会に付

託することに決定をいたしました。

日程第 7 議案第28号

○議長（井野勝巳君） 日程第 7、議案第28号 北方町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第28号については、厚生都市常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第28号は厚生都市常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第 8 議案第29号

○議長（井野勝巳君） 日程第 8、議案第29号 財産の処分についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「ありません」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第29号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第29号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第 9 議案第30号

○議長（井野勝巳君） 日程第 9、議案第30号 財産の取得についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「ありません」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第30号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第30号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第10 議案第31号

○議長（井野勝巳君） 日程第10、議案第31号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

安藤君。

○9番（安藤浩孝君） それでは、議案第31号 工事請負契約の締結について（飲料水兼用耐震性貯水槽設置工事）です。

この案件は一般競争入札、最低制限価格が税抜きで5,439万750円、事後公表の予定価格は税抜きで7,252万1,000円、落札が税抜きで7,200万円で契約が7,920万となりました。

そこで、1点確認をしていきたいなと思っています。

隣のまち本巢市では、令和3年9月に我が町とほぼ同等のような貯水槽建設に伴う工事が行われました。その折に、予定価格が5,207万2,900円で落札が4,490万円ということで、落札者は地元本巢市の設備会社ということになっています。

本巢市の入札公告の工事概要と本町をちょっと比較してみますとほぼ同等のようなことでございまして、流出管・流入管、これはポリエチレン、口径が75ファイ、北方町は口径100ファイ、それからポリエチレン管の延長が合わせて、本町が20メートル弱、19メートルほど長い、フェンスはこれも北方町が4メートルほど長い、そのくらいの違いでほぼほぼ一緒なんですけど、本町と本巢市の差異が2,710万円出ています。

これはここ数年の建設費の高騰という考えでよろしいでしょうか、1点確認をさせていただきます。もし、そのほかにもこんな要因があるんだよということがあればお答えいただきたいなと思っています。

次に、耐震性貯水槽設置事業8,360万円、これは今年の3月に当初予算計上をされていますがこの分を差し引くとまだ440万円残っていますが、これについては年度中にこういった関連事業の計画があるかどうか、残りの分についてどういった計画があるのかどうかということをお聞きます。

次に40トン、この水槽での応急給水人口はどの程度とおられるのか、お聞きます。

それから次に、先日の全協精読でお願いをして貯水槽の計画平面図・構造図を初めて私は見ることができました。これも少し確認をしていきたいと思いますが、設置タイプについてはいろんなものがあるかと思っています。他と比較をされた結果、今回は地上型の横置きタイプに決められたと思いますが、改めてこの地上に据え付けられた横型に設置された選択をされた理由というのをお聞きしていきます。

それからもう一点、精読の中で、一体この貯水槽の耐震はどのくらいあるのかな、どのくらいの地震に対応できるのかなというようなこともお聞きをいたしました。担当のほうからは震度7程度、阪神・淡路大震災規模の地震対応であるというような御答弁をされました。そこでお聞きますが、使用時に耐震、KHはコンマ6、これは水平震度ですね。KVはプラスマイナスコン

マ3、これは設計震度ということになりますが、これは日本消防設備安全センターの基準・標準よりも高いのか低いのか、この3点を併せて確認します。

○議長（井野勝巳君） 山田総務危機管理課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） 幾つか御質問をいただきましたので、順次お答えさせていただきたいと思います。

まず価格差につきましては本巢市の詳細な設計内容を承知しておりませんので、どれがどう違うのかという比較はしておりませんので、ちょっとお答えが難しいところでございます。

それから、予算の残りの事業の予定でございますけれども、それについては、あそこで防災用の井戸を掘削する予定でありますので、その事業費に充てたいということでございます。

それから、応急の対応状況ということですが。

○9番（安藤浩孝君） 応急給水人口は何人ですかということだよ。

○総務危機管理課長（山田 潤君） それはちょっと分かりません。対応はどのくらい対応できるかということだったと思います。

○9番（安藤浩孝君） 応急給水人口はどの程度を想定された数字ですか。

○総務危機管理課長（山田 潤君） ということですよね。一応4,400人分の2日間対応というものの想定をしておりますけれども、ちょっとお待ちください。

ごめんなさい、訂正させてください。4,400人分の3日間分の確保ということでございます。取りあえずタンク容量としましては。

それから、地上型をなぜ選択したかということですが、こちらは様々な要因もありますけれども、まず第1としましては、災害時に水をポンプも何も、動力を使わずに給水ができるということの選択でございます。

それから、耐震の数字についてはちょっとお待ちください。ちょっと休憩してください。

○議長（井野勝巳君） 調べてくるの。

〔発言する者あり〕

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時13分

再開 午前10時14分

○議長（井野勝巳君） 再開します。

山田君。

○総務危機管理課長（山田 潤君） 耐震の設計震度の数値でございますけれども、これは特別厳しいわけでも緩いわけでもなく、標準といっはなんですけれども、耐震性能を備えた数値の設定ということでございます。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） 今御答弁をいただいたんですが、まず最初、建設費の高騰の話が出ました

が、何も聞いていないんですが最大の理由というのは、ちょっと建設費のことについては何が高騰したかというのを具体的に聞かなんだんですが、その辺は、これは再質問になるんでどういうふうにしたらいいかは分かりませんが、後で答えてもらってもいいんですけど、隣に、本巢市のこういった公告があって、ほぼほぼ一緒なんですよね。容量も含めて大きさ自体も、それでこれだけ違うというとなんかやっぱり私や町民の肌感覚からすると同時期に、三、四年は違っていますが同等のものがこれだけ、4割近く上がったというのはやっぱり、今の建設とか人件費だとかそういうことで上がったのかなと思っていますが、もう少し納得感が、多分町民の方はそういう、お隣で似たようなほぼほぼ一緒のもの、これも40トンですし、円形で横の据置きでそれでこれだけ違うのはちょっと、すんと私も正直に言って胸に落ちない。町民から聞かれてもちょっとこれはどうなのかなということを考えています。

そこでお聞きしますが、今回入札のあれに事後公表された予定価格があるじゃないですか、7,252万1,000円、これがありますが、今回の入札価格とほぼ同額ですよ。50万ちょっと違うだけということです。となれば、令和6年に400万使って、コンサルを使って当然、単体の水槽だとか工事だとかいろんなものをどんどん積み上げていただいて、これをコンサルを使って予定価格というのを決められたと思うんで予定価格の中に例えば貯水槽が幾らなんだと、建設資金は幾らだと、据置きは幾らだと、運賃は幾らというのが、これは入札と違うから多分その積み上げはあると思うんですが、その辺りはどうでしょうか、1点お聞きします。

それから、残りの事業費440万のことをお聞きしましたが、これは井戸を掘削してそれを貯水槽につなぐということで、もしものとき、災害のときにその辺の井戸水で対応するというようなお話で、残りの440万円はその事業で使うんだということによろしいですよ。

この前も聞いたら、何か浅井戸の10メートルとかそんな返答が精読では出ました。10メートルでこんなに、今思いましたら、出ました。これは議事録を見てもらえば分かります。その辺も含めてしっかりまだできていないんじゃないかな、この話は。今後煮詰めてやっていただけるかなというふうに思っていますが水は、井戸水を直接飲料水として使うということは今の行政で、例えば本当に地下水が今汚染されておところが結構多くて、どのホームページを見ても、各市町見ても、井戸水を何らかのいろんな処置をしてそれでまた飲料水に使うというところはあまり見当たらないですね、僕は全部見たわけやないんだけど、その辺り、北方町はPFASがあるかどうか分かりませんがその辺もきちっと、井戸水を飲料水ということはこれはどうなのかなと思っています。

例えば水源地のような深井戸で百何十メートルとか、岐阜市の鏡岩の200メートル、300メートルの深井戸でそれだけの施設があって、これは上水になりますけれども、これも上水の扱いになるんですかね。だから僕はちょっとその辺りが、これって本当に貯水槽の中に入れていいものなのかどうかも含めてその辺りを再度お聞きします。

それから、地上の横置きタイプですが、何か決めた理由というのがポンプが不要ということだけで決められたということなんですけどその程度で比較・対照をされたのか、いろんなことを総合

的に判断されたのかがちょっと私は心配になってきた。今の話で、正直に言って。

それで老婆心ながらと思いますが、今は世界的規模で、気候変動で外気温が39度や40度、来週は異例の季節外れの40度近い高温にもう既に、来週からはなるというんですね。だから、今年の夏はとんでもない暑さになるのかなという気がします。それで、貯水槽は太陽光を直接受けて、あれはステンレスですので表面は多分50度とか60度に多分上がると思います。ある専門のメーカーに聞いたらそんなようなことを言っていました。そうなってくると、貯水槽が直接受けるとなると当然水温が上がるんですよ。上のほうで当たっているほうは水温が高い、低いところは下に沈みます。これは当然ですよ、高いところは上に上がります。となってくると、塩素濃度のことやそれから水の循環・滞留、これはどうなんですかね、滞留。これも専門家が言っていましたけど、3日間滞留した一部の水は飲料水としては適切を欠くと言われていますが、滞留防止はどのようにこれをやっているんですかね。その辺り、今4点ぐらいお聞きしました。滞留防止はどのようなものがついておるのかを教えてください。

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時20分

再開 午前10時22分

○議長（井野勝巳君） では、再開します。

山田総務課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） それではまず、大まかな積算内容でございますけれども、これは諸経費を抜いた額でございますけれども、本体として設計金額としては4,400万、これは税抜きでございます。そのほかに設置工事として70万円、設置部分だけ。

〔「70万ということはないやろう」の声あり〕

○総務危機管理課長（山田 潤君） いや、70万です。設置代だけということで、タンクの設置代だけ。

○9番（安藤浩孝君） タンクを持ってきて置くということやね。

○総務危機管理課長（山田 潤君） ええ、それだけの話です。

そのほかについて、電気器具等で120万ほどございますし、別で一般管理費として1,000万ほどございます。

それから、北方町の発注内容としましては、大きく違うのは多分舗装工事が入っているということではないかというふうに思っておりますけれども、それと本巢市の違いについては、若干年数の違いもあるので、議員御指摘のとおり物価高騰も当然考えられるところでございます。

それから、水質につきましては上水道というよりかは、別に家庭用でも井戸がございまして、それについては家庭用で使えるように毎年検査を行われておりますので、それと同等のように飲料水として扱える水質を確保する、検査をしてその確保に努めるということでございます。

それから地上型の選択は、先ほどは1つだけ言いましたけれども総合的に、当然複合的に考え

て判断をしているところでございます、主立ったものということでお伝えさせていただいたところでございます。

それから滞留防止でございますけれども、当然中は常時流水、流入して出ていくということで、その中にとどまっているという状態はないことでございます。ですので、水道管の一部が大きくあそこに存在するというようなことでございます。

それから温度に関しては、議員言われるとおり、絶対温度が上がらんかと言われると当然上がるかと思いますが、普通、通常大きな建物の給水タンクはどこにでもついているものでございますので、そちらのものと何ら遜色ないものと思っております。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） 幾つかいただいたんですが、私は本巢市のどの程度かかったかというやつは全て正式なあれで持っていますけれども、また後で見せてください。それで比較しながら、確かに私の知り合いも今家を建てるとなったら1.5倍ぐらい上がったということで、どうしよう、おじちゃんと言うから、それはお金がなかったらやめなしようがないよねと今はそういうようなお話が結構出ているんで、もうむちゃくちゃ上がってきていることはこれも事実なんで、本当に少しでも、お金が追加でかかるとかいうことではなしにしっかりその辺をやっていただきたいなと思っています。

最後に1点だけ。

滞留防止がついているのかどうかということをお聞きしたかったんだけど、滞留防止はあると思うんですよ、これは僕が専門家に。

〔発言する者あり〕

○9番（安藤浩孝君） 何もない、いいよ、全くないんやね。

ないとなると、先ほど課長が言われたように水道がここだけ膨らんでまた普通の水道管へというふうに思っていていいと言ったけど、それは3インチとか4インチのそのぐらいのことなんやわ。これは当然、ガスでもそうなんだけど流量計算をするとこれが全部行くんですよ、それは真ん中に池があってこれだから今の論法は全く通用しない。これは僕が専門家のところで聞きました。これは何らかのことをやらないと当然水温が違うからやっぱり一部が滞留するんですって。これは一遍メーカーさんにも、この辺が心配なんだけど本当にいいのと。重さというか上の水が温かい、下の水が冷たかったらやっぱり一部は滞留するんですって、これは専門家が言っていました。私はそんだけの知見がないんで人から聞いたのをそのまま言っているんですけど、その辺は一回また、どの程度水温が上がるということも僕もはっきりした根拠があって言っているわけじゃないんで、多分熱くなるだろうな、当然そうなるだろうなと思っていますので、ぜひまた滞留防止のほうは一遍研究するなり、何らかへ一遍問合せをして、しっかりこれをしていただきたいと思います。

以上で終わります。

○議長（井野勝巳君） 石井君。

○４番（石井伸弘君） 私からも何点か質問したいと思います。

この入札ですけれども、入札公告におきましてはＳＵＳ製地上横置き式というふうな指定がございます。応札・落札した森松工業以外で製造をしている会社は何社あると認識しているのか、メーカー名は把握しているのか、把握しているならば社名も教えていただければと思います。

○議長（井野勝巳君） 山田総務課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） ほかに何社あるのかと言われましても、把握しているのは、２社程度は把握しておりますけれども、それ以外については全国を調べているわけではございませんのでお答えはできませんということではよろしかったですかね。

○４番（石井伸弘君） 社名も差し支えるということですか。

○総務危機管理課長（山田 潤君） 社名はこの場では、ちょっと控えさせていただきます。

○議長（井野勝巳君） 石井君。

○４番（石井伸弘君） ２社ほどほかにあるということで伺いましたが、この２社に対しては、予定価格を策定する際に見積りを取られるようなことはされましたでしょうか。

○議長（井野勝巳君） 山田総務課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） こちらについては、設計についてコンサルを入れておりますので、コンサルが積算した内容を精査して設定をしております。

○議長（井野勝巳君） 石井君。

○４番（石井伸弘君） コンサルの側が積算を取ったというそういうことで見積りを見ているという、町としてもその見積りを承知しているということではよろしいですか。

お答えをいただきたいんですが、コンサルが積算してコンサルがそのそれぞれの見積りを取られているということを町としては承知しているということではよろしいでしょうか。

○議長（井野勝巳君） 山田総務課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） コンサルについては、単なる図面を書くだけではなくて、それぞれの積算を行って概略の金額も出してということでございます。町が行うのはそれについて数量が合っているのかどうかとか、それから単価の年度による違いが出てこないかどうかの確認をさせていただいて入札の予定価格とさせていただいております。

○議長（井野勝巳君） 石井君。

○４番（石井伸弘君） 全員協議会の際にこの貯水槽の計画平面図・構造図も配付していただきまして、資料を拝見させていただきました。構造図のほうを拝見するともうこれは型番でm o p i t - A T - 40 - 100 - R - F - C O ということで、これは森松工業製のものの数字が数字というか型番が載っています。これは今日も聞いたんですが、３月時点の昨年度の設計コンサルに委託した際にもうこの資料は出てきていたというふうに伺っておりますが、ちょっと確認なんですけれども、入札の時点でＳＵＳ製地上横置き式というふうに入札公告にあります、基本的には森松の製品を使うということが必須の条件だったのかどうか、これについてお聞かせください。

○議長（井野勝巳君） 山田総務課長。

○総務危機管理課長（山田 潤君） 図面等にこの型番は載っておりますけれども、これについては通常は、工事を行う場合についての品番等については参考品番という取扱いでございますので、それ以外については当然問合せがあってそれでいいのかどうかの確認をする場合がほとんどでございますので、これによってこれを特定しているということではございません。

○議長（井野勝巳君） いいですか、そのほかはありますか。

〔挙手する者なし〕

○議長（井野勝巳君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第31号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第31号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第11 議案第32号

○議長（井野勝巳君） 日程第11、議案第32号 工事請負契約の締結についてを議題といたします。提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

安藤君。

○9番（安藤浩孝君） それでは、議案第32号 工事請負契約の締結について、北方町生涯学習センターホール棟空調設備改修工事1億2,980万円についてお聞きをしていきたいなと思っています。

今きりりホールには現行、既設の吸収式冷温水機がついています。それが今回、吸収式コジェネ排熱投入型、いわゆる吸収式とコジェネが合体したものなのですが、この空調設備への更新という説明は先日の精読でお聞きをいたしました。

まず、従来型の吸収式冷温水機は、コジェネ排熱型と比較すると価格が1割とか2割安く示されています。当然この2つのタイプを比較、総合的な評価で選定をされたと思っていますが、コジェネタイプに決定されたことによりどのようなメリット、どのような効果が生み出されるのか、またGHPも併せて検討をされたのか、まずこれをお聞きします。

〔「休憩してください」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時34分

再開 午前10時38分

○議長（井野勝巳君） 再開いたします。

北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） ただいまの御質問についてお答えをさせていただきます。

GHPとの比較があったかという御質問ですが、GHPの設備を設定した場合は、今までの冷温水吸収式と比べまして、今度性能が足りないということでしたので、冷温水吸収式はもう冷温水吸収式で設備を更新していくということに方針は決めたというところでございます。

また、コージェネについては冷温水の設備をそのままコージェネの発電力で運用することができますので、停電時にも冷房が使えるという大変大きなメリットがあるということと、今までですと冷温水の設備とあと冷暖房設備の両方に電源を供給していたものを今度は、冷温水吸収設備をコージェネで賄うことができますので大変電力の節約ができるというところがメリットということでございます。以上です。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） 今町長との休憩中のお話の中で値段が今全然違うよと、吸収式のほうが高かったよということよろしいですか。何か吸収式は1億5,000万、6,000万かかって、これよりはるかに高いでコージェネを選んだというふうに言われたんですが、それは間違いないかな、これを確認しておきます。後で私も確認をしますが、そういうことで選んだというふうに今言われたの。

〔「基本的には安くなっている」の声あり〕

○9番（安藤浩孝君） いや、それで間違いないということならええんやよ。それで答弁をしてください。

〔「ちょっと休憩を」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時40分

再開 午前10時41分

○議長（井野勝巳君） 再開いたします。

北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） ただいまの御質問ですけれども、今まで使っていたメーカーとまた別のところのメーカーを検討いたしまして、そこで大変費用が抑えられるということが分かりました。物を変えて全て設計というか中の仕様を見直したところ大変費用が抑えられた、総額として費用が下がったということでございます。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） いわゆる従来の吸収式と今度の吸収式プラスコージェネタイプやと、今町長のほうからお話があったのは当然吸収式のほうが高いよと言われたからその確認を今はしておるだけやよ、それで決定したということですか。従来の吸収式への取替えのほうが僕は安いんじゃないですかと、性能が、当然発電機も何もついていないから吸収式は、だから安いんじゃないですかと。

私はいい決断をされたと思うんやよ、性能が本当にすばらしいやつを入れられたということで

それは僕は評価しているんだけど、その辺をちょっとお聞きしたいだけやよ、それをちょっと。

〔発言する者あり〕

○9番（安藤浩孝君） それだったらいいよ、そうやって言って、そんなら。

町長が答えてください。これは議事録に載るし、正式に。

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時43分

再開 午前10時44分

○議長（井野勝巳君） 再開いたします。

北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） 従来の形式のものをそのまま載せ替えたときと今回採用した機器に更新したときで費用比較をしたところ、今回の機器のほうが安くなったということなんです。議員さんおっしゃられるように今までのものを取り替えたほうが安いんじゃないかというところ僕らもございましたが、実際にやってみたらそれが高かったと、今回入れる機器のほう安かったということです。御理解をいただきたいと思います。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） お時間かかりましたが御答弁をいただきましたんで、私もちょっと一回確認をしたいなと思っています。

そこで、先ほどコジェネの排熱タイプは、おっしゃるように排気熱を利用して冷暖房、冬と夏か、50度、90度とちょっと違いますが、効率がいいときと悪いときはあるんですが、総合熱効率からいくともう70とか80%を超すということで大変ランニングコストのメリット、省エネ効果で経済性が向上、それからまた2050年のカーボンニュートラル、CO₂削減についても大変大きな効果があるということです。それと緊急時、電源喪失の折にも稼働ができるというような優れたものであるというふうに私は認識をしています。この辺りをちょっと効果で言ってもらえたらいいかなと思っています。

それで、ここでお聞きしますが、コジェネの排熱タイプの発電量はマックスで何キロ発電できるのか。それで、これは1台なのか2台なのか、それによって、きらりホール、いろんなところへの照明、それからPCなどのいろんな電気器具が使えたりなんかするんで、余剰の発電量で、それでどのくらいをこれで賄えるのかお聞きします。

先ほども、課長さんのほうからそういったことも対応できるということでしたので、どの程度の照明ができるの、どの程度のパソコンやら電気の量が発生するのか、その辺りをちょっとお聞きします。

〔「休憩してください」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 暫時休憩します。

休憩 午前10時47分

再開 午前10時49分

○議長（井野勝巳君） 再開いたします。

北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） 大変お待たせをいたしました。

性能としましては、35キロワットが2基ということでございまして、この電力につきましては全て空調のほうにお回しをするということになっております。ですので、先ほど議員から御質問があったように通常の商用電源100ワットが使えるかということではないです。全てエアコンを回すための電源として活用をしていく、そういう形になります。

○議長（井野勝巳君） 安藤君。

○9番（安藤浩孝君） あくまでエアコンを回すための余剰電力であって、一切照明とかそれには使えないということではないんですね。

○議長（井野勝巳君） 北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） 照明等については別系統ですので、そちらのほうには電源が回らないという形になります。ただ、非常電源をまた別で御用意はしておりますので、その点についてはフォローは可能ということで御承知おきをいただきたいと思います。

○議長（井野勝巳君） 石井君。

○4番（石井伸弘君） 私からも質問をしたいと思います。

今回、都市ガスのみを使ったコージェネタイプのGHPを導入したというふうに伺いました。指定避難所である生涯学習センターでLPGの対応タイプを入れなかった理由についてお聞かせいただきたいと思います。これは、北学園・南学園の設置の際にはLPGを併用するタイプのものを使っていると思うんですけれども、方針が何がしか変わったのかなというふうに思っているんですが、何か理由や考えがございましたらお教えいただきたいと思います。

○議長（井野勝巳君） 北中教育総務課長。

○教育総務課長（北中龍一君） ただいまの御質問ですけれども、きらりを避難所として活用するのにLPGガスをどうして採用しなかったのかということによろしかったでしょうか。

避難所としての利用ですけれども、ここの施設の形状を鑑みますに、果たして避難所として、きちんと避難所然とした活用ができるかということに関しては、私は疑問をちょっと禁じ得ない部分がございます。もちろんホールではなくてホワイエ部分、広く開けたところであれば入っていただくことも可能になりますが、ここをじゃあ長期の避難施設として活用をしていくかということを見ると、あまり適していない施設ではないかなと思います。一時避難ということで当然避難所には指定してございますが、長期に活用するという考えはございませんので、LPGガスの空調というものは想定をしなかったということになります。よろしくお願いします。

○議長（井野勝巳君） いいですか、そのほかはありますか。

〔挙手する者なし〕

○議長（井野勝巳君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第32号については、総務教育常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第32号は総務教育常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第12 議案第33号

○議長（井野勝巳君） 日程第12、議案第33号 令和7年度北方町一般会計補正予算（第1号）を定めるについてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「質疑省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第33号については、各常任委員会に関係しますので、委員会への付託を省略し、各常任委員会においてそれぞれの関係部分について協議事項とし御協議をお願いし、最終日の本会議において協議についての委員長報告並びに質疑、討論、採決を行いたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第33号は各常任委員会において関係部分を協議することに決定をいたしました。

日程第13 議案第34号

○議長（井野勝巳君） 日程第13、議案第34号 令和7年度北方町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を定めるについてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので質疑を行います。

〔「省略」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第34号については、厚生都市常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 御異議なしと認めます。したがって、議案第34号は厚生都市常任委員会に付託することに決定をいたしました。

日程第14 議案第35号

○議長（井野勝巳君） 日程第14、議案第35号 令和7年度北方町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を定めるについてを議題といたします。

提案説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第35号については、厚生都市常任委員会に付託したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（井野勝巳君） 異議なしと認めます。したがって、議案第35号は厚生都市常任委員会に付託することに決定いたしました。

○議長（井野勝巳君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

第3日は、6月16日午前9時30分から本会議を開くことにいたします。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さまでございました。

散会 午前10時54分

会議の経過を記載してその相違のないことを証するためここに署名する。

令和7年6月13日

議 長 井 野 勝 已

署 名 議 員 鈴 木 浩 之

署 名 議 員 安 藤 浩 孝